

森をきれいに、水をきれいに、心をきれいに

とよあしはら プロジェクト

古来より日本人は“とよあしはら 豊葦原の瑞穂の国”と称して

水と緑の美しい国を誇りにしてきました。

いつの頃からでしょうか

生きものや周りの人への思いやりをなくし

風土と心を荒廃させていったのは……

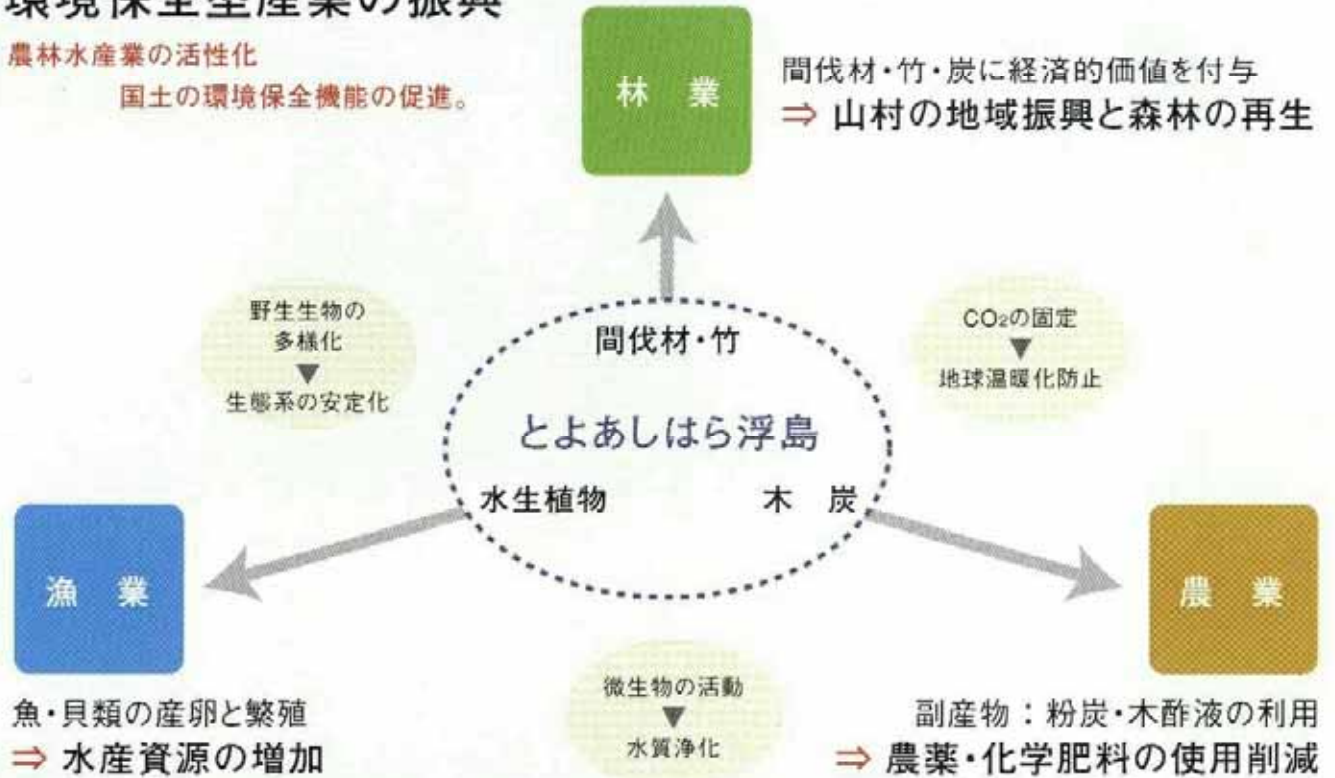
NPO法人 とよあしはら

とよあしはら浮島設置のねらい

■ 環境保全型産業の振興

農林水産業の活性化

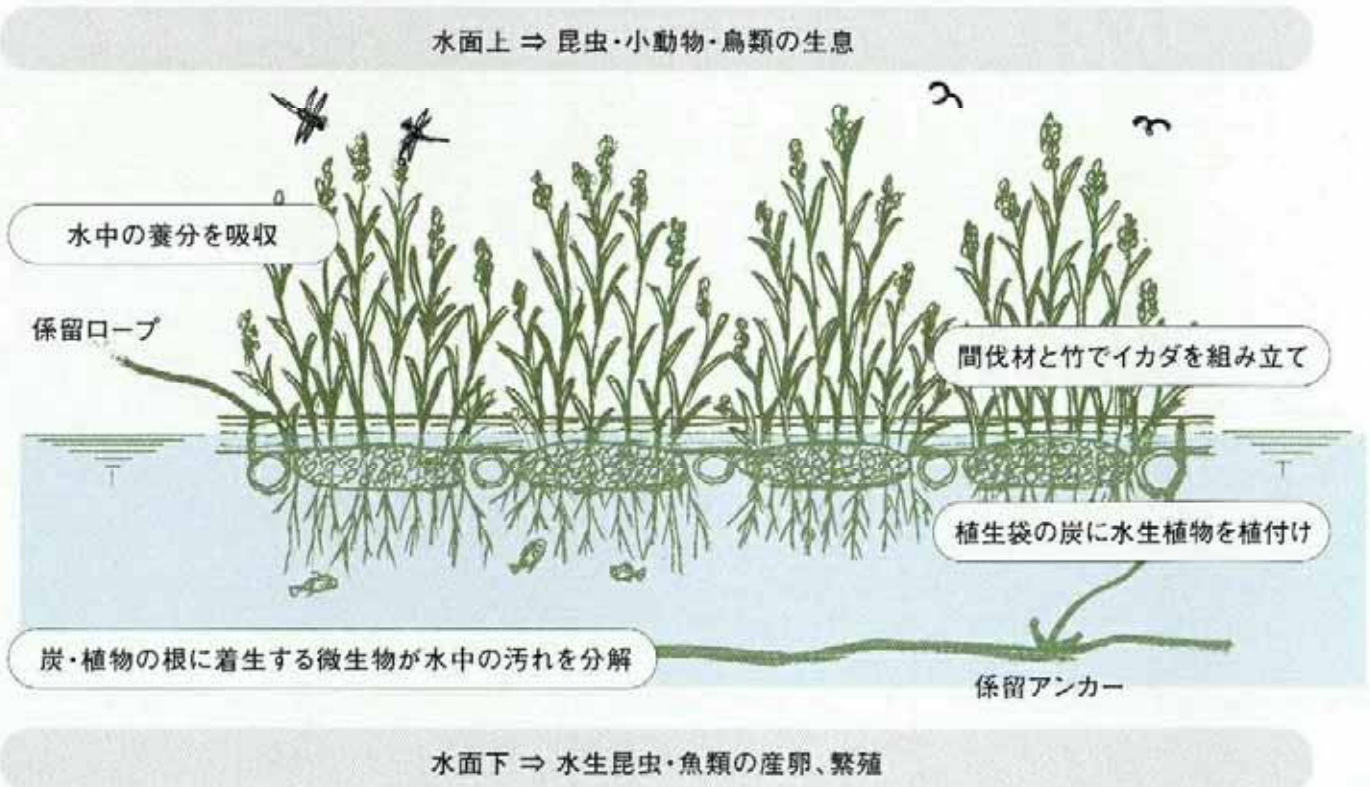
国土の環境保全機能の促進。



■ 生物多様性空間の創出

水辺の生態系の復元

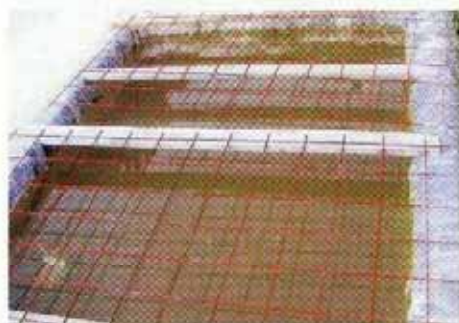
生物多様性と浄化・循環機能の再生。



とよあしはら浮島の機能

■ 水質浄化

富栄養物の除去率 — 総窒素 = 67.4%
総リン = 80.8%



対照区



試験区

●撮影日:2004年7月8日(試験開始3ヶ月後)

- 試験期間
2004年4月～2005年3月
- 湖沼水処理量:22.0t
埼玉県蓮田市山ノ神沼湖沼水
- 水質分析機関
(社)埼玉県環境検査研究協会

試験方法

- ①屋外水槽(5.4m×1.65m×深さ0.87m)を2分割し、試験区と対照区を設定。
ゴムシートとポリエチレンフィルムで防水処理をして、降雨と蒸発以外の要因を排除。
- ②試験区に浮島の1/3モデル(木炭にアシ苗を植付けた植生袋4袋)を設置。
- ③試験区のみ2～4週間の頻度で浄化水を排水し、沼の汚濁水を給水。水の入替え時に水質と水量を測定。

■ ビオトープ



撮影9月(設置6ヶ月後)



撮影8月(設置3ヶ月後)



アシの根元にカイツブリが産卵

●撮影場所:埼玉県蓮田市山ノ神沼

平成16年度 間伐・間伐材利用コンクール

暮らしに役立つ間伐材利用の部

全国森林組合連合会会長賞

受賞者 NPO法人 とよあしはら (埼玉県越谷市)

地元の間伐材(スギ・ヒノキ・カラマツ)と竹、木炭を利用した水質浄化用のいかだ(浮島)を作製。全国各地(5県)の湖沼などに地域住民の参加により設置し、水質浄化の実証試験等行う。

概要

間伐材等森林資源を活用した水質浄化基材であり、地域住民や教育機関も参加する自然再生の実践活動と間伐材の有効利用の推進に貢献。

今後の活動予定として、長野県諏訪湖への設置を検討中。



「とよあしはら浮島」(特許申請中)の知的所有権はNPO法人 とよあしはらに帰属します。

組み立て資材、設置方法の詳細は下記までお問合せください。

NPO法人 とよあしはら

〒343-0044 埼玉県越谷市大泊10番地

TEL. 090-1767-9303(事務局 山本) TEL & FAX. 048-976-1170

製作助成：財団法人 サイサン環境保全基金

製作協力：株式会社ひでじま